

聖 峰

加賀市立錦城中学校
学校だより
令和5年9月号②
文責 校長 公下 隆

校訓
強く
正しく
美しく

【学校教育目標】それぞれの個性を大事にし、心身ともに力強く成長し、未来を創る生徒の育成

秋分を迎え秋の深まりを感じます。9月はラグビーW杯の日本代表の試合や試合後の選手のインタビューに一人ひとりが前向きに取り組み「やれば出来る」という気持ちで挑戦しているように感じました。秋になり日暮れも早く下校時の事故が心配されます。例年より交通事故やマナーに対する苦情も多くなっています。秋の交通安全週間(21日～30日)が始まっています。交通ルールを守ることや以前警察からいただいたLEDタスキの活用などで事故の加害者被害者にならないように家庭でもご指導下さい。

『今年度の学校研究について』

「自律的に学ぶ生徒の育成」を研究テーマにし、①空間デザイン・学

習デザイン、②協働的な学び、③個別最適な学びの3つのチームに教員がわかれ、授業だけでなく学校生活全体に取り組み、定期的なアンケートをもとに評価し改善を行っています。加賀市学校教育ビジョンを基に「一人ひとりを伸ばす」教育に組織で取り組んでいるところです。

①空間デザイン・学習デザイン 学習環境を快適で魅力的なものにすることで、生徒の学習意欲や自律性を促進しようと取り組んでいる。学びへの意欲が高まるよう校舎内に生徒が自由に触れられる教材を配置したタッチワンダーランドや生徒が自分で学習の進め方を決めたり、生徒どうしが協力して学習することができるように教師側は意図的に「生徒に委ねる場面」を取り入れた授業を構想しています。

②協働的な学び 生徒同士が互いの考えを共有することで深い理解を得ることができ、自分が学んだことを他の生徒に教えることで自身の理解度を向上させること目指しています。学校では、「錦中 Kic Talk(聴く トーク)」を取り入れ、ソーシャルスキルや自尊感情を育もうと取り組んでいます。安心・安全な環境があってこそ落ち着いて学習できると感じており、温かな雰囲気作りを意識しています。

③個別最適な学び 生徒自身が自分にあった学びを選択したり、教師側が生徒に選択させる機会を増やす方法を提案しています。個別最適、自由進度を進める上でICTは欠かせない道具です。また生徒がICT機器と上手く付き合っていくために情報モラル教育も取り入れています。

○9月13日の体育祭 総合優勝 青団(3-4・2-4・1-1)

「繋ぐ ～Smile at the End～」全員が笑って終える体育祭を目指して

天候、暑さ指数、熱中症、感染症の状況などたくさんの心配事がありましたが、無事終えることができました。閉会式では競技、ダンス、団旗での表彰式と最後に土山PTA会長から講評をいただき閉会しました。来賓の方、保護者

「あつたはな」
ある校長先生の詩

くっすりの眠れた日の朝は
頭がスッキリ気持ちよい
何かやる気がわいてくる

こんな朝は大きな声で挨拶できる
「おはよう」「こと」

目覚めの良くない日の朝は
頭がポーっと身体も重い
エンジンがなかなか、かからない
「おはよう」「こと」

無理して大声で言ってみた
すると頭がスカッとして
急にまわりが明るくなった
急にやる気がわいてきた

どうしてだろう、ふしぎだな、本当に



辻副会長開(閉)会宣言



の皆さんには中学生のパワーを見ていただけただけではないでしょうか。生徒会やリーダー会、各委員会がそれぞれの役割を努めたおかげで、生徒主体の体育祭になったと思います。そして予定通りに終わることができました。閉会式後の解団式では、団長や副団長からの思いが伝えられたようです。引き継がれた2年生に来年を期待しています。たくさんの保護者や地域の方に来校いただきありがとうございました。また、準備や片付けの時に、テントの設営等にご協力いただき感謝申し上げます。



宮崎副会長開会の挨拶



西会長開会の挨拶



赤団【藤堂団長】一年の頃から団長になってみたい、ただその一心でした。とても良い経験になりました。

【下口副団長】この準優勝は、皆でとったものであり最高の体育祭になりました。サイコー！！

【谷副団長】夏休みからみんなで準備してきた努力のおかげで、三年間で一番最高の体育祭にできた。



青団【小山団長】いろいろなことに挑戦することができ、この団で優勝できたことが最高に嬉しかったです。

【山本副団長】多くの壁を乗り越えて迎えた体育祭。サイコーの仲間とサイコーの思い出をつくれた！

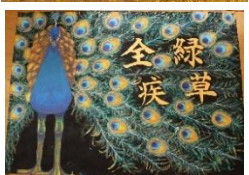
【山下副団長】中学校最後の体育祭だったので優勝できて良かったです。今までで一番楽しい体育祭でした。



黄団【南部団長】みんなをまとめるのが難しかったけど最後はみんなをまとめられてよかった。

【山津副団長】コロナが収まり、制限がなくなり、何も気にすることなく全力で楽しむことができました。

【南副団長】みんなをまとめるのが大変だったけど最後まで責任を持ってできた。



緑団【小谷団長】中学生最後の体育祭は最高でした。優勝はできなかったけどそれ以上に楽しかったです。

【川瀬副団長】夏休みからの団活と体育祭を通してクラスの仲が深まったので最高の思い出になった。

【中野副団長】緑団を優勝に導くことはできなかったけど、最高に楽しい体育祭に導くことはできました。

○新人大会激励会 市新人戦9月16日～17日、23日

新チームになって初めての中体連開催の大会です。9月15日の激励会で選手の健闘を祈り、吹奏楽部のソロコンテストやアンサンブル大会への激励も行いました。「やれば出来る」——努力し準備を怠らず、今後も各種大会での果敢なチャレンジに期待をしています。

お知らせ

- ・教育後援会予算より拡大カラープリンターを購入しました。行事や授業に活用させていただきます。
- ・十万石祭りの巡視や体育祭の駐車場整理などPTA 役員の方々のご協力に感謝いたします。
- ・学びの取り組みや日常の生徒の様子を見ていただこうと、参観日とは別に10月に参観週間を設けることにしました。また、保護者の方からも部活動の様子も見たいと要望があり合わせて見学も行います。詳細については別途連絡いたします。なお感染状況によっては中止する場合があります。

○北國新聞社杯争奪ジュニアバドミントン大会 中2女子の部 バスト8：松下莉

○県ジュニアバドミントンダブルス大会 中2女子の部 バスト8：松下莉

○市小中学校科学作品展

【優良】「洗濯物が乾く理由」川崎（1年）

【佳良】「ワット数と加熱時間の関係性」寺井（1年）、「べたつかないスライムは作れるのか？」小山（1年）

「野生動物のつくる道～通学路にあるけもの道の調査～」若松（2年）